

ISSJ

情報システム学会 HIS研究会

演題

情報システムとしての人間 ～認知心理学の立場から～

認知心理学は、人間を情報システムとしてとらえます。浦昭二先生の言葉でいう、「個人情報システム」です。組織レベルや社会レベルの情報システムを構築するうえで避けては通れない、人間の情報処理で生じる「認知バイアス」について、おもしろくまた興味深いお話をいただきます。

2024.2.15 木

18:00~20:00

参加無料・完全オンライン形式

zoomのURLはお申込みの方に後日お知らせいたします。

お申込み締切：2024.2.14（水）17:00

お問い合わせ先

一般社団法人 情報システム学会 事務局

Phone: 03-4570-3280 Email: issj-office@issj.net

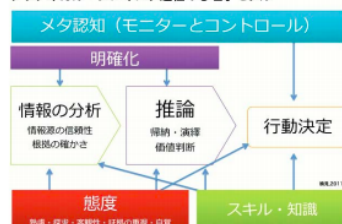
講師

信州大学人文学部教授

菊池 聡 氏

1963年埼玉県出身、京都大学大学院教育学研究科博士課程中退。1994年より信州大学人文学部に赴任。2013年ケンブリッジ大学セントエドモンズコレッジ客員研究員。現在、信州大学人文学部文化情報論・社会学 教授（研究分野：認知心理学）、信州大学地域防災減災センター長、放送大学客員教授。

クリティカル・シンキング過程の心理学モデル



WEBお申し込み

<https://forms.gle/FnQqdLeQUuVbi9fN8>

右記2次元コードからアクセスできます。

